

平成30年3月14日

国立大学法人福井大学長
眞弓 光文 殿

国立大学法人福井大学学長選考会議議長
川 田 達 男

平成28年度業務執行状況の確認結果について（通知）

国立大学法人福井大学学長選考会議規則第4条に基づき、平成28年度における業務執行状況の確認を行いましたので、結果を下記の通り通知いたします。

記

1. 確認方法について

第30回学長選考会議（平成30年2月21日開催）において、以下の資料及び監事からの意見聴取に基づき、確認を行った。

- ・学長再任選考時の「これまでの総括及び今後の所信について」（平成27年7月）
- ・平成28事業年度に係る業務の実績に関する報告書（平成29年6月）
- ・平成28年度に係る業務の実績に関する評価結果（平成29年11月）
- ・平成28事業年度監査報告書（平成29年6月）

2. 確認結果について

- (1) 平成28年度においては、教員組織と教育組織の分離、国際地域学部の新設、教育地域科学部の教育学部への再編、工学部の学科再編など、第3期中期目標期間のスタートに合わせて様々な改革が実施された。福井大学としては大きな組織再編を含む改革が実行された年度であったが、眞弓学長はこれらの組織再編等が円滑に実施されるべく学内に対して様々な働きかけを行い、リーダーシップを発揮した。
- (2) 組織運営面・経営面では、内部統制システムの整備に着手し、必要な規程と体制の構築を実施した。また、運営費交付金の減少など厳しい状況を踏まえて、財務状況の改善に向けた取組について、学長が率先して指示したことは評価できる。
- (3) 学長の業務は着実に執行されていることを確認した。今後も、大学全体の取組の進捗状況を踏まえた上で業務を実施されることを期待したい。